

百人一首 ( 歌番号 : 71 ~ 75 )

契りおきし  
させもが露を  
命にて  
あはれ今年  
秋もいぬめり

藤原基俊



あわれこと  
しのあきも  
いぬめり

憂かりける  
人を初瀬の  
山おろしよ  
はげしかれとは  
祈らぬものを

源俊頼朝臣



はげしかれ  
とはいのら  
ぬものを

高砂の  
尾上の桜  
咲きにけり  
外山の霞  
立たずもあらなむ

権中納言匡房



とやまのか  
すみたたず  
もあらなん

音に聞く  
高師の浜の  
あだ波は  
かけじや袖の  
ぬれもこそすれ

祐子内親王家紀伊



かけじやそ  
でのぬれも  
こそすれ

夕されば  
門田の稲葉  
おとづれて  
蘆のまろやに  
秋風ぞ吹く

大納言経信



あしのまろ  
やにあきか  
ぜぞふく